

一般社団法人日本鉱物科学会

2023年度 第1回定例理事会 議事録

【1】 招集年月日：2023年9月4日(月)

【2】 開催年月日及び時刻：2023年9月16日(土) 15時30分～16時49分

【3】 開催場所：大阪公立大学杉本キャンパス 全学共通教育研究棟 2階 822室
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
(ZOOM Meeting併用によるハイブリッド会議)

【4】 理事総数および定数：総数22名，定足数12名

【5】 出席理事数：19名 (Z) :Zoom出席

会長：大和田正明 副会長：井上 徹

理事：阿部なつ江，池田 剛 (Z)，磯部博志，大藤弘明，鍵 裕之，亀井淳志，
河上哲生，興野 純，栗林貴弘，黒澤正紀，高澤栄一，富岡尚敬，永井隆哉，
永蔭真理子，坂野靖行，M.Satish-Kumar，三宅 亮

【6】 欠席理事数：3名 川本竜彦，辻森 樹，土屋範芳

【7】 出席監事：下林典正

【8】 オブザーバー：(理事以外の幹事，委員長等報告事項報告者)

出席：片山郁夫 行事幹事，道林克禎 2024年年会運営委員会委員長 (Z)，西原 遊
JpGU2023プログラム正委員 (Z)，福士圭介 同副委員，林信太郎 教育普及委員会委
員長 (Z)

欠席：瀬戸雄介 Elements幹事，篠田圭司 2023年年会運営委員会委員長，門馬綱一 新鉱
物・命名・分類委員会委員長，西山忠男 IMA小委員会委員長・学術会議連携会員，

【9】 議事概要

大和田理事の発議により議長を理事の互選で選ぶことになり，磯部博志理事が議長に選出された。次に，決議定足数と開始時刻における出席理事数の確認を行い，理事19名の出席を確認したので，定款30条により理事会が成立した。このことを受け，磯部議長はWEB会議システム(ZOOM Meeting)を併用したハイブリッド会議としての理事会開会を宣言した。また，WEB会議システムの通信状況(出席者全員の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり，適時的確な意見表明が互いにできる状況)に問題がないことを確認し，2023年度第1回定例理事会を開始した。

会議に先立ち，理事の互選で磯部博志理事が書記として選出された。

I. 報告事項

1. 会長・副会長の職務執行報告（大和田会長，井上副会長）

会長より，学会の状況について簡単な報告があった．個別の業務は各担当者に一任していることから，議事次第に沿って各担当者から報告を行う旨，発言があった．

2. 会員報告（阿部会員幹事・理事）

阿部会員幹事より2022年度第3回定例理事会(2023年8月24日)以降の会員動静について以下の通り報告がなされた．

退会者1名（一般会員1名）

この結果，2023年9月16日現在の会員数は

815名(2023/8/24定例理事会)-1=814名 となった．

なお，5名の入会，1件の賛助会員申込みに対し，この後審議を行う．

3. 広報報告（大藤広報幹事・理事）

大藤広報幹事より，以下の広報活動について報告がなされた．

- 1) 年会での企業と学生会員交流会について
- 2) YMOラボツアーについて

4. 和文誌編集報告（高澤和文誌幹事・理事）

高澤和文誌幹事より，2022年度第3回定例理事会(2023年8月24日)報告以降の出版状況が議事資料に沿って報告された．

5. 英文誌編集報告（M. Satish-Kumar英文誌幹事・理事）

M. Satish-Kumar英文誌幹事より，2022年度第3回定例理事会(2023年8月24日)報告以降の編集状況が議事資料に沿って報告された．

6. 庶務報告（磯部庶務幹事・理事）

磯部庶務幹事より，2022年度第3回定例理事会(2023年8月24日)報告以降の状況について以下の報告がなされた．

1) 任期満了による委員長および委員の退任

日本鉱物科学会賞選考委員会

会長を除く委員10名が退任

渡邊萬次郎賞選考委員会

日本鉱物科学会論文賞選考委員会

日本鉱物科学会研究奨励賞選考委員会

日本鉱物科学会応用鉱物科学賞選考委員会

2年の任期を終了した半数の委員が退任

2) 新規委員会設置について

来年度に向けて，選挙管理委員会ならびに会長・副会長候補者推薦委員会を設置する．

7. 会計報告（富岡会計幹事・理事）

富岡会計幹事より、2022年度第3回定例理事会(2023年8月24日)報告以降の状況について以下の報告がなされた。

- 1) 事務局業務委託経費支払いについて
- 2) 総会招集通知郵送費について
- 3) JpGUでのYMO活動費について
- 4) 寄附金受け入れ、科研費採択の際の会計科目対応について

8. 行事・年会報告（片山行事幹事、篠田2023年LOC委員長、道林2024年LOC委員長）

片山行事幹事より、2023年年会の参加者数等の開催状況、ならびに2025年年会を山口大学にて開催する予定である旨が報告された。

続いて、道林2024年LOC委員長より、2024年年会の名古屋大学開催に向けて順調に準備が進んでいる旨報告された。

9. 将来企画委員会報告（井上委員長・副会長）

井上委員長ならびに阿部会員幹事より、9月14日に開催された将来企画委員会での議論について報告された。科研費申請、寄附金、学生会員会費パック、会員増に向けた学会ホームページ整備、女子中高生向けアウトリーチ活動の検討状況等について主に議論された旨報告された。また、大藤広報幹事より、年会プログラム編成の柔軟化のため、ガイドラインの改正が必要ではないかとの発言があり、片山行事幹事より、年会開催のためのガイドラインの改訂を進めている旨報告があった。

10. その他の報告

(1) IAGC (International Association of Geochemistry)との連携の可能性について（鍵理事）

鍵理事より、WRI会議等の親学会であるIAGCとの連携のためMOU締結の可能性について説明があった。

II. 審議事項

第1号議案 新入会承認（阿部幹事・理事）

議事資料の通り、一般会員1名、学生会員4名の入会申請が紹介された。うち、一般会員1名は紹介者がなかったが、本年の年会に参加して会員幹事等と面会したことと、自己紹介文が提示された。また、賛助会員1件の申請が紹介された。審議の結果、5名の入会と1件の賛助会員申請すべて異議なく承認された。この結果、2023年9月16日現在の会員数総数は819名（内訳一般会員503名、シニア会員168名、学生会員99名、永年会員39名、名誉会員10名）で、2023年8月24日の定例理事会後より4名の増加となった。

第2号議案 各種委員会任期満了による各委員長の会長指名の件（大和田会長）

- 1) 日本鉱物科学会賞選考委員会委員長
桂 智男 会員
- 2) 渡邊萬次郎賞選考委員会委員長
永井 隆哉 会員
- 3) 日本鉱物科学会論文賞選考委員会委員長
佐野 亜沙美 会員
- 4) 日本鉱物科学会研究奨励賞選考委員会委員長
片山 郁夫 会員
- 5) 日本鉱物科学会応用鉱物科学賞選考委員会委員長
池田 進 会員

上記の通り各委員会の委員長が会長より指名され、異議無く承認された。

第3号議案 博物館委員会委員追加の件（坂野博物館委員会委員長・理事）

小河原 孝彦 会員の新任が提案され、異議無く承認された。なお、任期は今期委員と同じく次回定時総会終了時までとする。

第4号議案 選挙管理委員会ならびに会長・副会長候補者推薦委員会設置の件 （磯部庶務幹事・理事）

報告事項6 庶務報告 (2) 新規委員会設置の通り、2024年7月に役員選挙をおこなうための選挙管理委員会ならびに会長・副会長候補者推薦委員会を設置すること、および、両委員会委員を次回臨時理事会にて審議頂くことが提案され、異議無く承認された。

第5号議案 臨時理事会の件（磯部庶務幹事・理事）

第2号議案で審議した各賞選考委員会委員長の指名による委員の審議ならびに承認、及び第4号議案で審議した選挙管理委員会ならびに会長・副会長候補者推薦委員会委員の審議ならびに承認のため、11月～12月に臨時理事会(ZOOM)を開催することが提案され、異議無く承認された。

その他審議事項

大和田会長より、年会開催ガイドラインの改訂について、次回臨時理事会への提案に向けて行事委員会へ諮問する件について提案され、承認された。

阿部会員幹事ならびに井上副会長より、会員区分における永年会員の位置づけならびに学生会員の会費制度について次回臨時理事会での改正に向け検討する旨提案され、承認された。

【10】閉会

閉会 以上の議事を終え、16時49分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、出席した会長、副会長及び監事がこれに記名押印する。

令和 5年 10月 日

会 長 大和田 正明 印

副会長 井上 徹 印

監 事 下林 典正 印

(配布時押印省略)